

2023. 4. 7

「+（プラス）日報」プロジェクトにつきまして

岩手日報社販売局、総合メディア局

岩手日報社は2023年度、「+（プラス）日報」プロジェクトを始めます。昨年12月以降、県内全ての市町村教委、岩手県教委にご案内を差し上げた後、「1学級1新聞」キャンペーン（仮称）の名称を、「+（プラス）日報」プロジェクトに正式に決めたほか、トライアル料金などを変更しており、今後のスケジュールも含め、改めて説明いたします。これまでに複数以上の自治体からトライアル参加の申し込みがあります。トライアル期間中には、できるだけ多くの学校で取り組んでいただき、活用事例を積み上げ、課題や要望等も寄せてもらう予定です。ぜひ、ご検討ください。



対象 県内全ての小学校5、6年生と中学校全学年を対象としています。県内33市町村教委、県教委に説明する中で、高校でも導入したい、との要望があったため、高校もトライアル参加の対象とします。

提供素材① 小学校5、6年生全学級と中学校全学級のほか、トライアル参加する高校の全学級に毎日、岩手日報本紙を設置します。学校が立地するエリアを担当する弊社販売センターが毎朝、対象となるクラス分の朝刊をお届けします。原則、土日祝日、長期休暇を除いた平日のお届けとなります。ただし、現在各校で定期購読している岩手日報朝刊はそのまま継続いただくことを条件とします。

提供素材② 学校が弊社のデータベース（DB）検索機能を利用できる環境を整えます。2学期当初からの利用開始を予定していましたが、改修作業が長引く見通しとなっており、10月以降にずれ込む可能性があります。

提供素材③ 弊社デジタル版はパソコンやタブレット端末等を使って、紙面と同じ体裁の紙面ビューアを読むことができます。それぞれの端末を使って新聞紙面を読むことができます。デジタル版では過去30日分の紙面を検索できるほか、紙面の切り抜き保存（アプリ版のみ）も可能です。

今後の予定 トライアル開始時期は10月ごろを見込んでおります。できるだけ多くの学校に取り組んでいただき、実践事例を共有、課題を検証していきます。23年度末には、実践事例の紹介などを兼ねた情報交換会の開催を検討しています。24年4月、「+日報」プロジェクトを正式にスタートする予定です。

料金 トライアル期間となる2023年度は当初、有料を予定していましたが、DB検索機能の使用開始が2学期途中にずれ込む可能性があり、無料でご提供します。ただし、実践事例等を報告いただくレポートへの協力をお願いいたします。

本格実施する2024年度の料金につきましては、1クラス（35人学級）当たり年額45,000円（税別）とご案内しておりましたが、現在改めて調整しております。可能な限り低価格で提案できるように努力をしております。